

## 平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
東吉野村	東吉野村立東吉野小学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

学校教育目標の達成に向けて、特色ある教育活動の展開をする中で、地域の自然や文化等を生かす地域教材の活用と体験活動を重視すること。家庭・地域から信頼される学校づくりを進めていく中で、地域の人材との積極的な交流や支援を進めること。

その中で、地域との結びつきを深める、学習活動を深める、家庭との協働を深めるという3つの連携を推進していく。

## 2 特徴的な取組の概要

## (1) 3年生「山の仕事」

3年生の社会科で地域の暮らしについて学習する上で、衰退しているとはいえ本村の暮らしを支えてきた林業について学習することは重要な課題である。学校の近くで磨き丸太製造所を営んでいる方から「山の仕事」について間伐体験や丸太の皮むき体験などを通して教えてもらっている。今年度は、児童がのこぎりで切れる木があり伐採させていただくことができた。



のこぎりで伐採



ロープをかけて引っ張る



水圧で皮をむく

## (2) 4年生「ちまき」づくり

東吉野村には、「ちまき」と「でんがら」を端午の節句にお供えをする伝統がある。でんがらは、5年生で学習することになっているが、今回は「ちまき」と合わせて両方を作ることにした。地域の伝統料理の学習でお世話になっている児童の祖母に来ていただき、材料（あせ、いぐさ、朴の葉）を集める作業と団子を包む作業を経験させていただいた。



「あせ」「朴」の葉



包み方の説明



「あせ」で団子を包む